

3. 第1回住民アンケートの結果

■ アンケートの概要

- ・ アンケートは、平成27年11月1日より配布し、平成27年11月20日までの約3週間で実施した。回収数は2,654件で回収率は約27%であった。

| | |
|------|----------------------------------|
| 配布数 | 9,882世帯 |
| 回収数 | 2,654票 |
| 回収率 | 26.9% |
| 対象区域 | 流域内全世帯(田原市) |
| 配布方法 | 広報及び自治会を通じて各世帯へ配布 (自治会長へ配布依頼) |
| 実施時期 | 平成27年11月 |

汐川流域にお住まいのみなさまへ

二級河川 汐川流域に関する
河川整備計画 策定のための
アンケート 第1回

このアンケートは、汐川流域にお住まいの皆さまから「汐川流域についてどのように感じておられるか」また「将来どんな川になってほしいか」などのご意見をいただき、これからの川づくりに活かしていくことを目的に行うものです。

アンケートは、
平成27年11月20日(金)
までに投函してください。
お忘れなく!

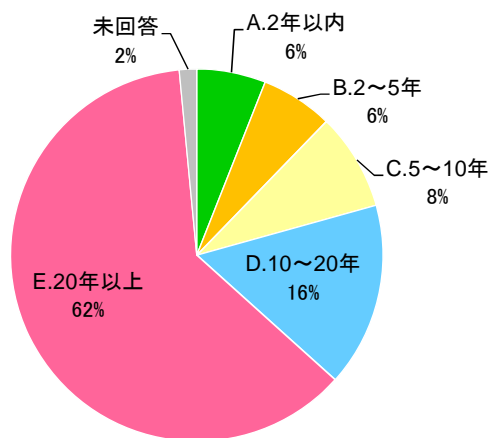
愛知県
Aichi Prefectural Government

■ アンケート結果(1)

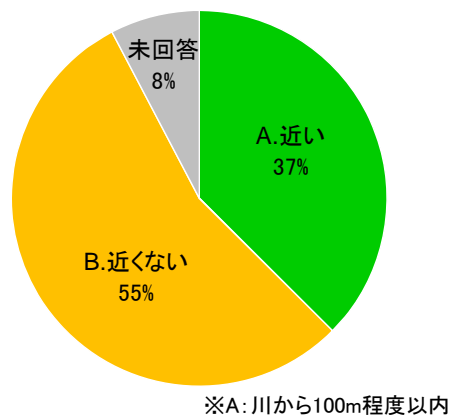
問1. アンケート記入された方について

- ・現在の住んでいる場所の居住年数については「20年以上」と回答した人が多く、次いで「10～20年」が多い結果である。
- ・住んでいる場所から川への近さは、「近い」と回答した人は37%と3分の1程度であった。
- ・また、近いと回答した人のうち最寄りの河川で最も多かったのは「汐川」であり53%で、次いで清谷川が24%であった。

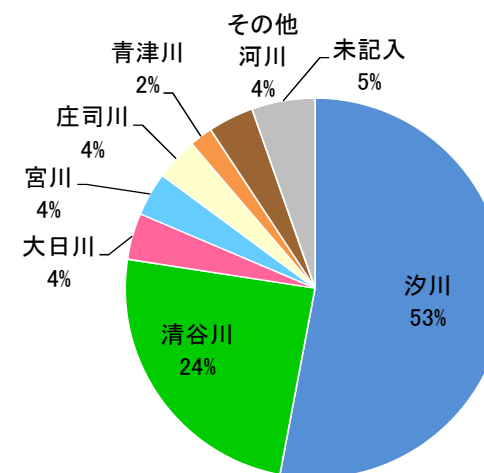
居住年数



住まいから川への近さ



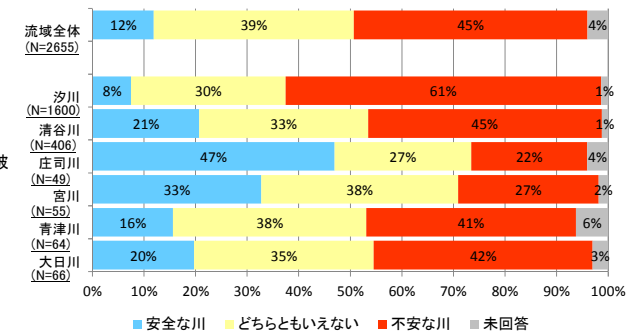
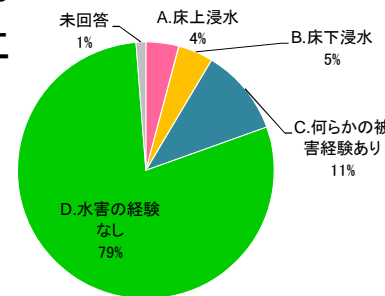
最寄りの河川



アンケート結果(2)

問2. 汐川と支川の水害について

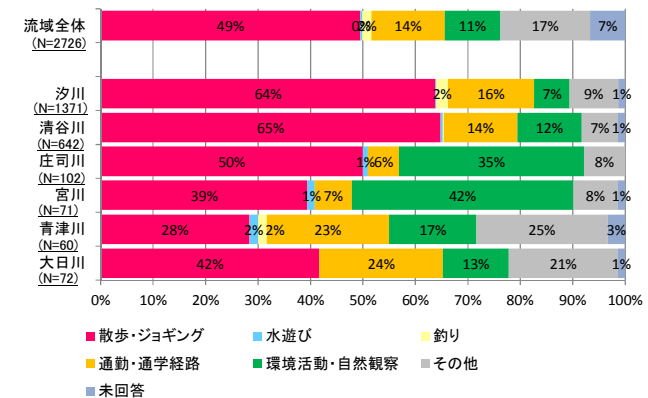
- ・ 水害の経験については流域全体で見ると約8割の方が「水害の経験なし」と回答。
- ・ 次いで「何らかの被害経験がある」(11%)、「床下浸水」(5%)、「床上浸水」(4%)の経験があるという結果であった。
- ・ 流域住民の約5割が、最寄りの川について水害の不安を感じている。
- ・ 特に汐川では約6割、大日川で約4割の方が、水害に対して不安を感じている。



※複数回答があるため、総回答数は回収数と異なります。
「流域全体」には対象河川が無回答のものも含まれます。

問3. 汐川と支川の利用について

- ・ 流域全体では「散歩・ジョギング」の利用者が多く、次いで「通勤・通学経路」の割合が高い。
- ・ 宮川、庄司川では「環境活動・自然観察」の回答が多い。宮川では親水整備がされており、庄司川ではホテル再生の取り組みがされていることからこのような回答が多くなったと考えられる。

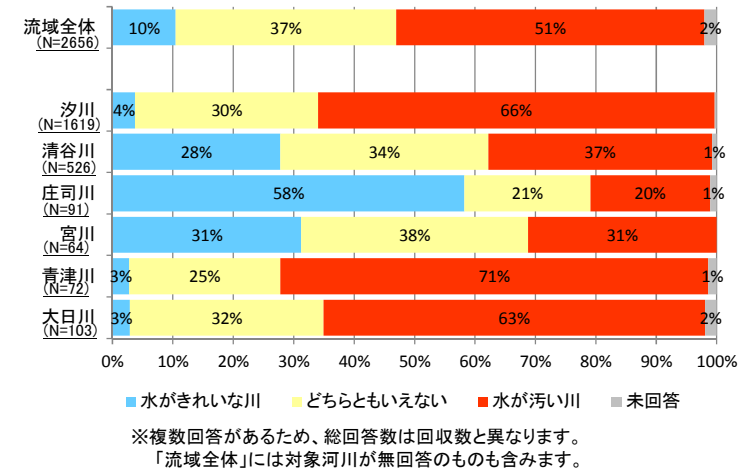


※複数回答があるため、総回答数は回収数と異なります。
「流域全体」には対象河川が無回答のものも含まれます。

アンケート結果(3)

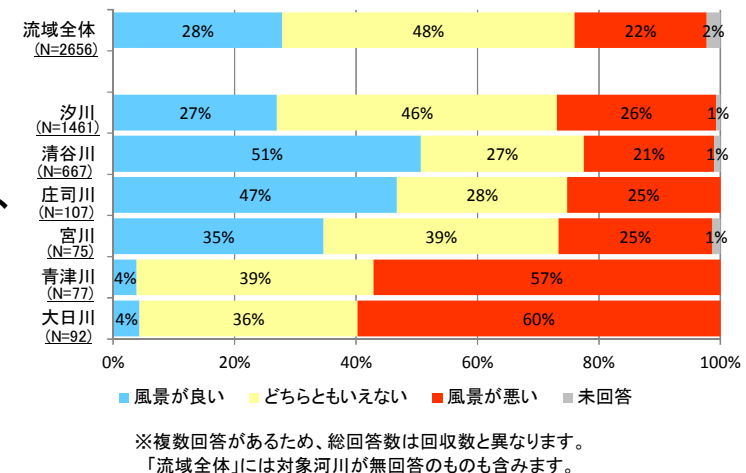
問4. 汐川と支川の水質について

- ・現在の川の水質については、「水が汚い」という回答が6割程度と多数を占めていた。
- ・汐川、青津川、大日川では、約7割の方が「水が汚い」と回答している。
- ・庄司川では「水がきれい」という回答が60%程度であった。



問5. 汐川と支川の風景について

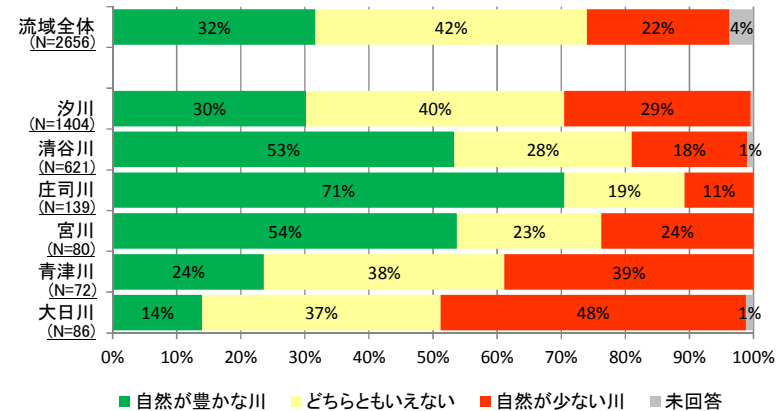
- ・風景については流域全体で見ると「どちらともいえない」という回答が多く、次いで「風景が良い」という回答が多く30%程度であった。
- ・各河川で見るとばらつきがあり、宮川、庄司川、清谷川では「風景が良い」という回答が多い。
- ・対照的に青津川、大日川では「風景が悪い」という回答が多い。



アンケート結果(4)

問6. 汐川と支川の自然について

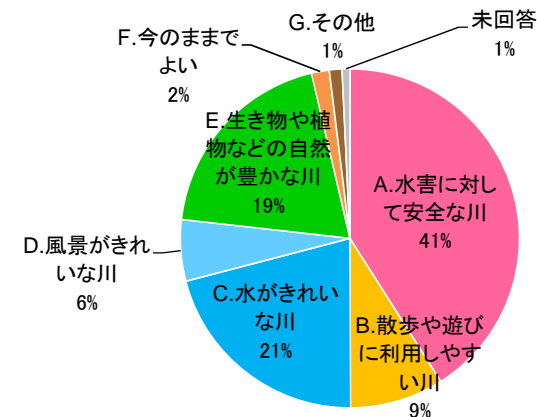
- ・ 自然については水系全体でみると「自然が豊かな川」という回答が4割程度で最も多い。
- ・ 各河川で見るとばらつきがあり、宮川、庄司川、清谷川では「自然が豊かな川」という回答が多い。
- ・ 「水が汚い」「風景が悪い」との回答が多かった青津川、大日川では「自然が少ない」と回答した方が多い。



※複数回答があるため、総回答数は回収数と異なります。
「流域全体」には対象河川が無回答のものも含まれます。

問7. 汐川と支川が将来どのような川になってほしいと思いますか？

- ・ 「水害に対し安全な川」になってほしいという回答が最も多く、全体の4割程度を占めた。
- ・ 次いで「水質」(21%)や「自然環境」(19%)についての回答が多い結果であった。



■ アンケート結果(5)

問8. 汐川と支川の川づくりに関する自由意見(抜粋)

治水

- ・ 水害に対して安全な川にしてほしいです。
- ・ ここ数年、台風の水位が高く感じられます。不安に感じる事が多くなりました。
- ・ 堤防の整備、補強をし、地元民に周知することで、防災への正しい知識や認識を持つことにつながり、不安解消にもなる。
- ・ 防災と自然保護に取り組んで成果が上がっていることには感謝します。より一層全国的にも先がけとなるような事柄を手がけてほしい。
- ・ どの川も街の中を通る単なる用水のような扱いではなく治水に配慮し、人々が憩う場となってほしい。

環境・利水

- ・ 安全できれいな川になって人や生き物が生活しやすい川になってほしいです。
- ・ 水がきれいで魚が多く、つりが出来る様な環境作りもして下さい。
- ・ 少しでも川底などきれいにし、庄司川などのようにホタルや川魚が自然にみれる川に協力方法などいろいろな方面からの賛同が得られる様試みてほしい。
- ・ 子どもたちが川に入って遊ばない川は自然豊かな川とは言えないと思う。
- ・ ホタルを毎年見たいのできれいな川を保ってほしいと思います。